

安芸太田町立筒賀小学校 スタートカリキュラム計画

令和5年版

学校教育目標 笑顔生み出す児童の育成

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
育つてほしい児童の姿	<p>入学当初の児童の姿</p> <ul style="list-style-type: none"> ○楽しいことや好きなことに集中することを通して学んでいる。 ○諂ひない姿勢や頑張って練習する姿がよく見られる。 ○遊びを中心として、頭や心や体を動かし、対象と直接関わりながら総合的に学んでいる。 ○黙って話を聞いたり、お昼寝なしで活動したりすることができる。 ○日常生活の中で、言葉や非言語によるコミュニケーションによって他人と関わり合っている。友達と話しが合って、遊びを決めたり折り合いをつけたりできる。 ●時計の読み方に個人差がある。 ●新しい集団の関係性の中で消極的になる児童がいる。(発言・挨拶など) ●小学生になることが楽しみな反面生活について不安がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他学年の授業参観を通して、小学校での学び方がわかる。 ・自分の目標をもって運動会に参加している。 ・時間を意識して気持ちを切り替え、次の行動に移っている。 ・職員室など他の教室への出入りのマナーを守っている。 ・読書に関心を持ち、簡単な絵本などを積極的に読んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活上のきまりがわかる。 ・鉛筆を出しく持ち、正しい姿勢で書いている。 ・自分の名前を丁寧に書いている。 ・数やひらがなを正しく理解し、読み書きしている。 ・箸やフォーク、スプーン等を正しく使っている。 ・一位数どうしの足し算引き算を正しく計算している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達や先生に知つもらいたいことを伝わる声で話したり、絵や文字で表したりしている。 ・友達や先生が話す時は動きを止め、反応しながら聞いています。 ・食事のマナーを守り、みんなで楽しく食事をしている。 ・決められた時間内に身支度や学習準備を整えている。 	<p>1~6月までを接続強化期間と設定し、園所作成のアプローチカリキュラムやスタートカリキュラムに準じた指導を重点的に実施する。</p>							
主な学習活動	<p>生活科を中心とした合科的・関連的な学習活動の充実「龍頭学習」</p> <p>つづかにこにこ大きせん</p> <p>第1学年年間指導計画に基づく学習活動に接続していく。 (合科的・関連的な学習活動を含む)</p>											
環境構成の留意事項	<p>友達や先生との関わりを増やし、人間関係を広げること</p> <ul style="list-style-type: none"> ○入学当初は園所と同じような生活スタイルを意識し、授業は設定保育の延長にあるという意識を持つ。 ○まず指導者が「あたたかい聴き方・やさしい話し方」を意識し、児童が安心して表現できるようにする。 ○机の形を固定化せず、学習場面に応じて意図的に変えたり、椅子だけで移動させたりすることで、子供同士の距離感を縮め、豊かな関係性の中で学習できる環境を作る。 	<p>学びの動機づけを図ること</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教室の背面や側面に子供の絵や文など、学びの足跡を掲示することで次の活動の意欲を高めたり、自分から進んで活動したりできるようとする。 ○前面掲示をシンプルにしたり、見えやすいように児童を集めたりして集中できる学習環境を作る。 ○運動会に参加したり、他学年の授業参観を行ったりすることで入学年の姿を目の機会を意図的に設け、目指す姿をイメージさせる。 	<p>生活の自立を促すこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ○一日の予定や学習活動の手順を、文字や絵、写真などで提示し、見通しをもって学習したり活動したりできるようとする。 ○自分で自分の活動を決め、自由に取り組むことができる時間と場所を確保する。 ○今の活動の終了時刻や次の開始時刻を最初に知らせることで時間の意識を持たせる。 ○10月から縦割り班ぞうじを実施し、異年齢集団の中でも自立した生活が送れるようにする。 	<p>保小合同活動への展開</p> <ul style="list-style-type: none"> 【学活・生活】なかよしタイム ○小学生と年長児との遊びや交流を計画し、児童主体で実施する。 【学校行事】学習発表会 ○保育所と1年生などで互いに発表練習を見合い、感想を伝え合う。 【学校行事】避難訓練 ○入学説明会で実施する交流会を計画し、楽しんでもらえるように考えながら準備し実行する。 								
児童連携	<ul style="list-style-type: none"> ○筒賀保小合同運動会 筒賀保育所以外の園児も参加できるプログラムの実施。 ○サツマイモ栽培 筒賀保育所と共同の場所に畑を作成し、焼き芋を実施。 ○保小合同活動 園所の園児と小学校児童との合同活動を通して、相互のつながりを育み、豊かな関係性を築く。 			<p>○なかよしタイム 筒賀保育所とこども園とごうちとの連携を日常的に行い、実施。</p>		<p>○入学説明会 ・小学校での生活について紹介したり一緒に遊んだりして園児入学への期待を持ってもらえる活動を考えさせる。</p>						
組織連携	<p>筒賀保育所 認定こども園とごうち</p>	<p>○アプローチカリキュラムとの円滑な接続 ○1年生授業公開 ・園所職員による授業参観。授業評価票の活用。</p>	<p>安芸太田町教育委員会 筒賀保育所 認定こども園とごうち</p>	<p>○公開保育の実施 ・小学校職員による保育参観。保育評価票の活用。</p>	<p>安芸太田町教育委員会 筒賀保育所 認定こども園とごうち</p>	<p>○次年度接続に向けて ・次年度入学児童に関する要点や配慮事項を確認する。</p>						
家庭連携	<ul style="list-style-type: none"> ○学級懇談会や家庭訪問で保小連携の取組を紹介したり、スタートカリキュラムについて説明したりするなど、保護者に安心感をもってもらう。 ○学級通信に児童のがんばりや学習成果物などを掲載し、学校と保護者のより良い関係性を築く。 ○基本的生活習慣を定着させるため、健康カードの取組をお願いする。 ○基本的な学力を定着させるため、音読カードや計算カード、長期休業中の宿題など、家庭での取組をお願いする。 ○登校渋りがある場合は一緒に登校するなどできる範囲で登校に意識が向くような働きかけをしてもらおうとお願いする。 			<ul style="list-style-type: none"> ○学級通信に児童のがんばりや学習成果物などを掲載し、家庭でもしっかりと評価してもらう。 ○家庭でも自分でできる仕事を見つけ、継続してお手伝いに取り組めるよう協力をお願いする。 ○進級にあたって崩れがちな生活リズムや持ち物の確認を継続してもらうようお願いする。 ○入学説明会でスタートカリキュラムについて説明し、保護者に安心感を持ってもらう。 								
備考欄	<ul style="list-style-type: none"> ○筒賀小学校区における幼保小接続の土台となる考え方を園所、小学校の間で共有しておく。 ・保育士、教員の子供に対する見方、考え方や職務遂行上の文化の「違い」を認識し、その上に立つこと。 ・公開保育や公開授業を積極的に行い、授業・保育評価票を用いて情報共有を図ること。 			<ul style="list-style-type: none"> ○全教職員の共通認識のもとにカリキュラムを遂行するとともに、随時次年度の協力体制を整えること。 ○認定こども園とごうちとの交流はICTを活用して実施できるよう環境を整える。 								